



2026年5月号  
令和8年4月30日

横浜市立大口台小学校

神奈川県大口仲町 460

学校からのお知らせを学校HPや「すぐーる」で日々発信しています(担当:副校長) <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/oguchidai/>

## 「人が集うところに」

校長 横尾 健之

職員室前にある池の菖蒲が一斉に花を咲かせました。池に生息する鯉が悠々と泳いでいます。その鯉の後を追う子どもの姿が微笑ましいです。時には、子どもの後を鯉が追いかけてくることもあるようです。

4月12日に大口公園(通称はと公園)で開催された「第19回 地域交流まつり」に参加させていただきました。各町内会の模擬店が出店され、昼前には公園が大口台小学校の児童や地域の方でいっぱいになっていました。本校のPTAからの出店もあり、70周年記念モバイルバッテリーを見つけることができました。ケースには鼻から虹を伸ばす象が描かれていました。

本校の6年生が法被を着てソーラン節を披露しました。発表の準備を始めると一目見ようと多くの方が集まってきました。最後の決めポーズに送られた大きな拍手で、6年生の表情に達成感と安堵の気持ちが感じられました。人の集まるお祭りで味わうことのできる交流のよさを感じていたのではないかと思います。

会場には終始、談笑の声が聞こえていました。人が集まる場所に交流が生まれることを、この「地域交流まつり」に参加して感じました。子どもたちにとって貴重な交流の場となるお祭りの開催に感謝申し上げます。

また、学校では4月17日に、「1年生を迎える会」が全校で行われました。「ドキドキドン!1年生」の曲に合わせて、1年生が6年生と手をつないで体育館に入場しました。1年生が新しい仲間となることをお祝いする恒例の行事です。6年生の司会で滞りなく和やかに会が進んでいきました。

その中で「大口台小へ行こうよ!」のゲームをしました。リズムに乗った掛け声の最後に示される言葉の文字数で、子どもたちは人数をそろえなくてはなりません。「大口台小学校」なら11人をそろえます。何とかその人数を集めようと子どもたちは大興奮となります。1年生を必ず、その人数の中に含めなくてはなりません。上級生が身振り手振りを交えて1年生に声をかけます。この日に出会った1年生と仲間になるには、絶好のチャンスです。仲間となった1年生は満面の笑顔です。

地域でも学校でも人が集まる場所に生まれる交流を今後も大切にしていきます。  
皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

### 第1回 大口台小学校 学校運営協議会

学校運営協議会は、地域・保護者・学校が目標を共有し、一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組みです。

本校は、令和2年度に「横浜市立大口台小学校 学校運営協議会」を設置し、年間6回の協議会を実施しております。

本年度の第1回目の協議会を4月24日(金)に開催しました。最初に、令和8年度の学校運営協議会委員の委嘱をし、学校経営方針や行事について学校が説明をしました。「わくわくトライ大口台」の学校教育目標を実現するため、子どもを真ん中に置いて、地域・保護者・学校が連携して子どもを育てていくことを中心に説明しました。

令和8年度は始まったばかりです。日々の教育活動にご理解・ご協力をいただきながら、今後の協議会でご意見をいただき、よりよい教育活動を展開していきます。